

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年11月21日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2008000033"/> 整理番号 <input type="text" value="11277"/> 担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表 題	<input type="text" value="インドール誘導体によるアポトーシス抑制剤"/>
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/> <input type="text" value="医薬"/>
適用製品	<input type="text" value="アポトーシス抑制剤"/>
目 的	<input type="text" value="インドール誘導体のアポトーシス抑制剤としての用法を提供する。"/>
技術概要	<p>アポトーシスは、基本的な生命現象であるが、アルツハイマー症・パーキンソン病等種々の疾患の原因となること及びその疾患の症状の進行を早めることがある。また、抗がん剤を用いたがん治療等種々の疾患の治療により正常細胞にもアポトーシスが誘導され、副作用が生じることがある。</p> <p>本発明の新規合成化合物であるインドール誘導体が、10⁻¹⁰Mという低濃度でもアポトーシスを抑制する効果を見出した。</p> <p>本誘導体はアポトーシス誘導性疾患の改善や、アポトーシスを伴う疾患やがん治療において生じる正常細胞のアポトーシス抑制剤として有用である。</p> <p>また、本誘導体はタンパク質を主成分とするアポトーシス抑制剤よりも容易に合成でき、大量生産が可能である。</p>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp